

様式2

環境保全行動 報告提出書
自動車使用管理実施

2023年6月28日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所	〒060-8661 札幌市中央区大通西3丁目7番地
氏名	株式会社 北洋銀行
(代表者名)	取締役頭取 安田 光春
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項の規定により、環境保全行動
第23条第3項の規定により、自動車使用管理実施
報告書を提出します。

報告期間	2022年4月1日～2023年3月31日								
事業の規模	従業員数	2237	人	原油換算した	7487.4	kl			
	使用床面積	126395.15	m ²	燃料・熱・電気の合計量					
	事業所数	65	事業所	自動車使用台数	385	台			
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	16900	t-CO ₂	メタン	t-CO ₂	N ₂ O	t-CO ₂	HFC
非エネルギー起源CO ₂			t-CO ₂	PFC	t-CO ₂	SF ₆	t-CO ₂	NF ₃	t-CO ₂
報告書の担当部署	担当部署名		担当者氏名		電話/FAX		電子メールアドレス		
計画書提出根拠	条例第13条(環境保全行動計画)			<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第3項					
	条例第23条(自動車使用管理計画)			<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第2項					
計画期間	2021年4月1日～2024年3月31日								
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書	別添のとおり								
備考									

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 のある欄には、該当する内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2021年 4月 1日～ 2024年 3月 31日

【報告期間】

2022年 4月 1日～ 2023年 3月 31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2021年度結果			2022年度結果			2023年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	18838762 kg	6%	17461186 kg	7%	○	15793217 kg	16%	○			
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	248174 kg	3%	229642 kg	7%	○	213846 kg	14%	○			
自動車の使用に伴う窒素酸化物排出量の削減	18081 g	5%	15819 g	13%	○	15450 g	15%	○			
		%		%			%				
		%		%			%				
		%		%			%				

- 注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。
 2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。
 ○：目標削減率を達成
 △：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成
 ×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理由
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	○	本部ビル及び事務センター照明LED化、空調設備高効率化、車両台数削減等により削減目標達成。
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	○	車両使用効率化により、2020年度420台から385台へ35台削減し目標達成。
自動車の使用に伴う窒素酸化物排出量の削減	○	同上